

施政方針および市政の執行状況

平成27年第1回市議会定例会が3月2日から20日まで開催され、市長が開会初日に施政方針と前定例会以降の市政執行の概要について報告しました。その内容を市基本構想の6本の柱に分類してお知らせします（一部抜粋。全文については、市ホームページに掲載）。

施政方針

平成27年度の本市の財政運営の見通しは、歳入においては、法人市民税で減少が見込まれるものの、個人市民税などで増額が見込まれるため、市税全体では、若干の増額が見込まれています。

歳出においては、人件費および公債費で減額が見込まれるものの、扶助費では、支給年齢拡大に伴うことも医療費の増額が見込まれ、各特別会計への繰出金についても、一般財源の大幅な増加が見込まれています。

そのため、平成27年度当初予算の編成にあたっては、限られた財源を有効かつ効率的に活用するため「選択と集中」という視点で事業の必要性・優先度・効果・経費の内容などを徹底的に検証し、事業の厳選に努めたところです。

市政の執行状況

1 かいてき

新時代を支える 都市の形成

▼「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」で、1月14日に茨城県知事、2月9

日に埼玉県知事に対し、要望活動を実施。

▼1月30日、独立行政法人都市再生機構が施行していた、八潮南部中央一体型特定土地区画整理事業の換地処分公告に伴い、1月31日、同区域内の住所を大瀬一丁目から六丁目および茜町一丁目に変更。

▼2月3日、東武バスセントラル株式会社に対し、増便やルートの見直しなどについて要望活動を実施。

▼2月16日、首都圏新都市鉄道株式会社に対し、東京駅への延伸および八潮駅への快速列車の停車などについて要望活動を実施。

▼12月22日から24日までの間、水路環境の改善および効果的な内水排除を図るため、業務委託を1件、工事を2件発注。

▼12月22日から2月10日までの間、公共下水道の整備を推進するため、実施設計などの業務委託を10件、工事を1件発注。

▼平成27年1月末における有収水量は、818万7528立方メートルで、前年同期と比較し、7万1528立方メートルの減少。

▼水道料金の調定額は、15億5054万円で、前年同期と比較し、消費税抜きで1253万円の減少。

▼12月24日から2月26日までの間、配水管布設替えおよび

新設工事などを5件、1月27日から2月26日までの間、配水管工事に伴う舗装復旧工事を2件、12月22日、設計業務を1件発注。

▼1月26日から2月3日までの間、中央浄水場配水施設更新に関する工事を2件、2月24日、施工監理業務を1件発注。また、浄配水場などの適正な機能維持を図るため、1月19日、修繕工事を1件、2月23日、検査業務を1件発注。

▼1月27日、災害発生時に給水タンクなどを運搬するため

のクレーン付き車両を購入。



災害時などにも使用するクレーン付き車両

2 やすらび

心やすらぐ安全な 生活環境の形成

▼1月16日、群馬県みどり市と、「災害時におけるみどり

市と八潮市との相互応援に関する協定」を締結。

▼1月28日、東埼玉資源環境組合が運営する第二工場し尿処理施設の建替えに伴い、（仮称）汚泥再生処理センター整備計画について説明会を開催。

▼1月29日、平成23年度分から25年度分の放射線対策費用から、放射線対策のための交付税などを除いた額、5836万9196円を、東京電力株式会社に請求。

▼2月22日、八潮市消費生活展で、環境にやさしい消費活動の啓発を実施。

▼昨年1年間の火災発生件数は28件で、平成25年と比較し、15件の増加。

▼昨年1年間の救急出場件数は、3758件で、平成25年と比較し、19件の減少。

▼1月30日、消防の広域化について、合意書を取り交わし、広域化後の円滑な運営を確保



群馬県みどり市との災害時における相互応援に関する協定締結式

3 ふれあい

明るく生きがいに みちた社会の形成

▼12月から1月にかけての4日間、ウォーキングマップを活用した「ウォーキング講習会」を開催。

▼1月10日から2月7日までの間、5回にわたって、「市民後見人養成講座（基礎課程）」を開催。

▼1月23日、老人福祉センター寿楽荘で、「平成26年度寿大高校」の卒業式が行われ、男性6人、女性23人の合計29人が卒業。

▼1月23日、県のモデル事業として糖尿病性腎症の重症化リスクがある方36人に対し、医療機関への受診の勧奨を通じて。

▼1月30日、保健センターで、生活習慣病予防講座を、2月5日、ママのこころの健康講座を、1月13日および2月26日、介護予防講演会を開催。

▼昨年1年間の救急出場件数は、3758件で、平成25年と比較し、19件の減少。

▼1月30日、消防の広域化について、合意書を取り交わし、広域化後の円滑な運営を確保

4 ちから

活気あふれる 産業の形成

▼1月13日、八潮メセナで、

「第40回八潮市農業祭」に出品された優秀な農産物などの生産者を表彰。

▼1月27日、平成26年度の八潮市優良技術者・技能者2人を表彰。

▼2月10日、一店逸品運動の参加事業者を対象に、専門家による店舗診断を実施。

▼2月22日、やしお生涯学習館で、「第24回八潮市消費生活展」を開催。

▼昨年に引き続き中小企業向け小口資金融資などの利子補給率を引上げて実施。

5 はぐくみ

明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

▼12月20日から2月28日までの間、資料館で、「昔遊びツアール」など、昔の生活文化を学ぶ体験講座を開催。

▼12月25日、八潮メセナで、八潮こども夢大学の修了式を行い、33人に修了証書を授与。

▼1月10日、八幡公民館で、人権講座「私はサギにだまされない！」を、2月7日、八條公民館で、「冬の星空観望会」を開催。

▼1月11日、八潮メセナで、ロビーコンサートを、2月7日、ダイヤモンドアフタヌーンコンサートを開催。

▼1月11日・12日、八幡図書館で、「ぬいぐるみのおとまり会」を、1月10日から12日までの間、八條図書館で、「本の福袋」を開催。

▼1月12日、八潮メセナで、成人式を開催し、619人が参加。

▼1月20日から2月28日までの間、携帯電話・テレビ・ゲーム機を使用しない日を各小

中学校で1日設定し、今年度3回目の「ノーデイ」を実施。

▼1月25日、「第50回八潮市内一周駅伝大会」を開催。

▼1月27日から3月15日までの間、資料館開館25周年記念事業企画展「八潮の御鷹場」を開催。

▼1月31日から2月2日までの間、やしお生涯学習館で、生涯学習学校開放講座の合同作品展を開催。

▼1月31日、八潮メセナで、やしお市民大学大学院の研究発表会を、2月14日、やしお市民大学2学年による自主研究発表会を開催。

▼2月7日、やしお生涯学習館で、「市民活動とまちづくり」をテーマに生涯学習まちづくりセミナーを開催。

▼2月24日、八潮メセナで、「小中一貫教育合同報告会」を開催。

▼2月28日、やしお市民大学および大学院の卒業証書・修了証書授与式を行い、やしお市民大学を19人が卒業、同大学院を5人が修了。

6 すいしん

市民に開かれた計画的 な行政推進体制の形成

▼1月15日、市内すべての公

共施設の運営実態や利用状況、維持管理費用などを整理した「八潮市公共施設マネジメント白書」を公表。

▼1月29日、八潮メセナで、八潮市表彰規則に基づき市政に功労のあった25人を表彰。

▼官民協働事業として、市の行政情報などを掲載した「やしお市民生活ガイドブック」を作成し、市内全世帯に配布。